

人工膝関節置換術後の大腿骨後顆部に対する新しいX線評価法

【背景】 人工膝関節置換術(TKA)後の大腿骨後顆部のX線評価は、しばしば困難である。我々は TKA 後の大腿骨後顆部分の観察を可能にする新しいX線評価法 (OPC view)を考案したので、その方法を紹介し、正側面像との比較により有用性を検討する。

【方法】 3名の整形外科医が55膝のTKA後X線を読影し、後顆部分の透亮像検出における正確性と再現性について OPC view と正側面像を比較した。

【結果】 OPC view は正側面像と比較し、有意に大腿骨後顆部の透亮像の検出率が高く、また再現性も良好であった。

【結論】 本法は簡便であり、従来の側面像では評価が困難であった後顆部の骨吸収に対し、正確な評価が可能である。